

漁海況情報

第452号 (平成22年2月17日)

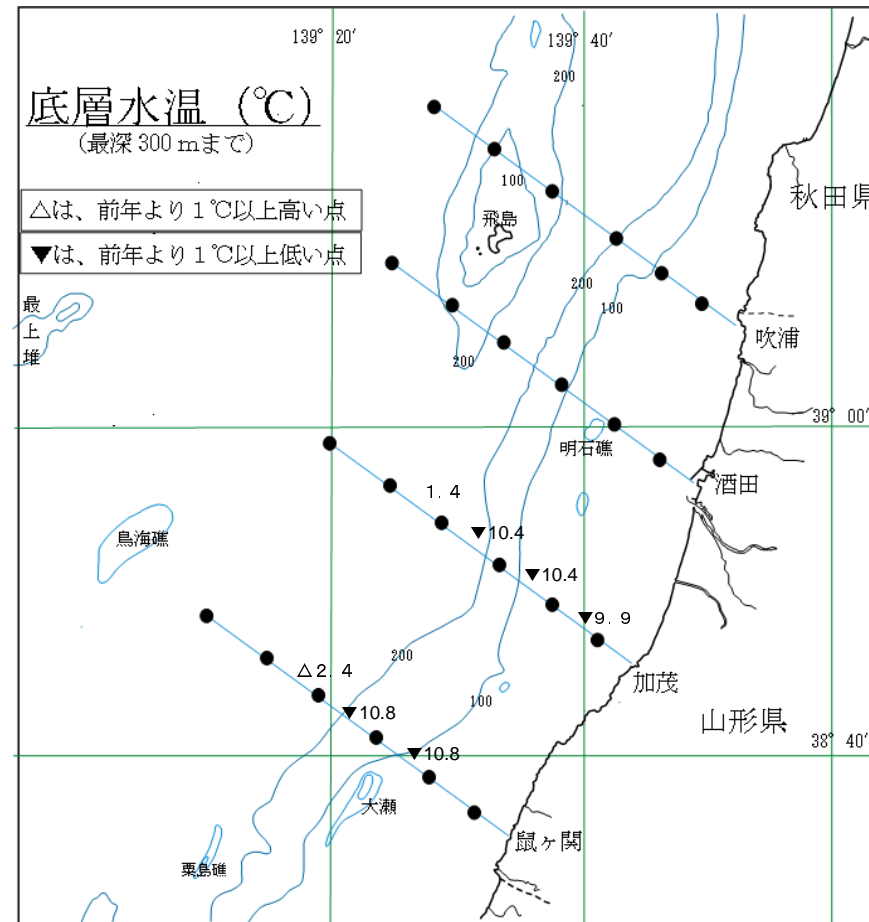
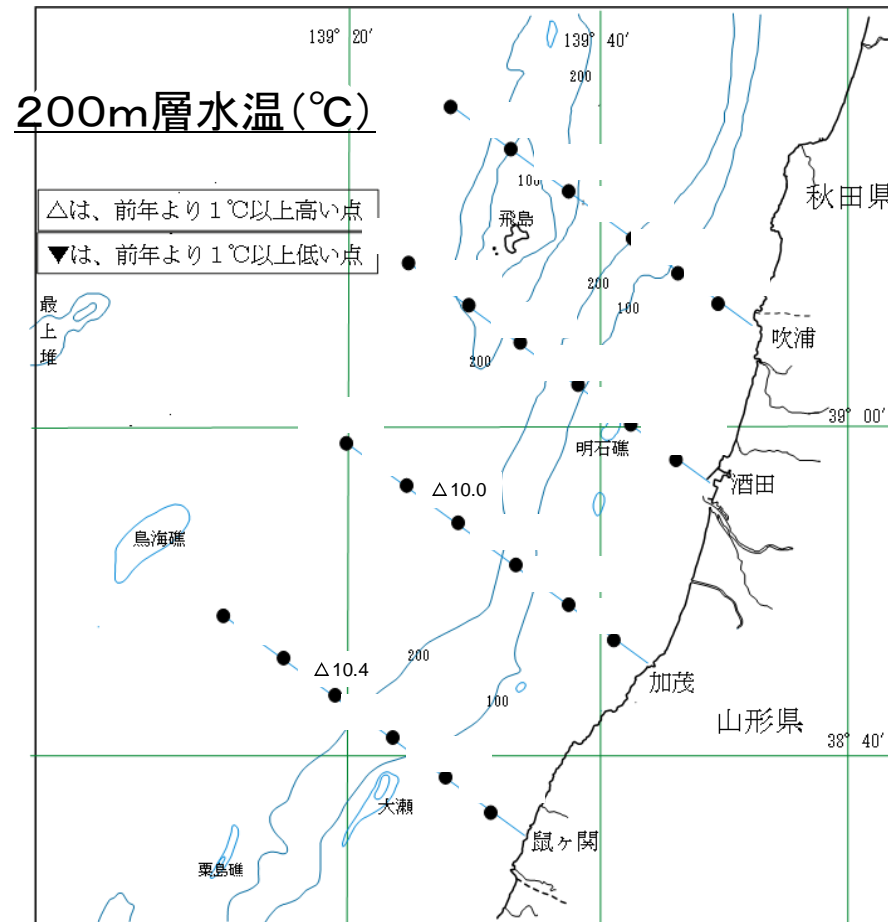
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
ホームページ://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/

漁業監視調査船「月峯」と漁業試験調査船「最上丸」は2月8～9日に、本県沿岸の定点観測を行いました。時化と観測機器の故障等のため加茂、鼠ヶ関線のみですが、表層から100m層と300m層は平年並み、200m層ははなはだ高めの水温になっています。

- ・表層：水温は8～10℃台で、平均水温は9.9℃でした。平年と比べ0.3℃高く「平年並み」の水温となっています。
- ・50m層：水温は10℃台で、平均水温は10.7℃でした。平年と比べ0.3℃高く「平年並み」の水温となっています。
- ・100m層：水温は10℃台で、平均水温は10.7℃でした。平年と比べ0.5℃高く「平年並み」の水温となっています。
- ・200m層：観測は加茂北西15マイルと鼠ヶ関北西15マイルの2点です。水温は10℃台で、平均水温は10.2℃でした。平年と比べ3.6℃高く「はなはだ高め」の水温となっています。
- ・300m層：観測は加茂北西15マイルです。水温は1.8℃で、平年と比べ0.1℃高く「平年並み」の水温となっています。
- ・底層：南部の沿岸寄りで前年より低めの水温になっています。
- ・地先水温：水産試験場、栽培漁業センターとも平年並みの水温になっています。

地先水温 [1月の平均値]

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	8.0	-1.1	-0.5	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬)	10.1	-0.4	-0.4	平年並み



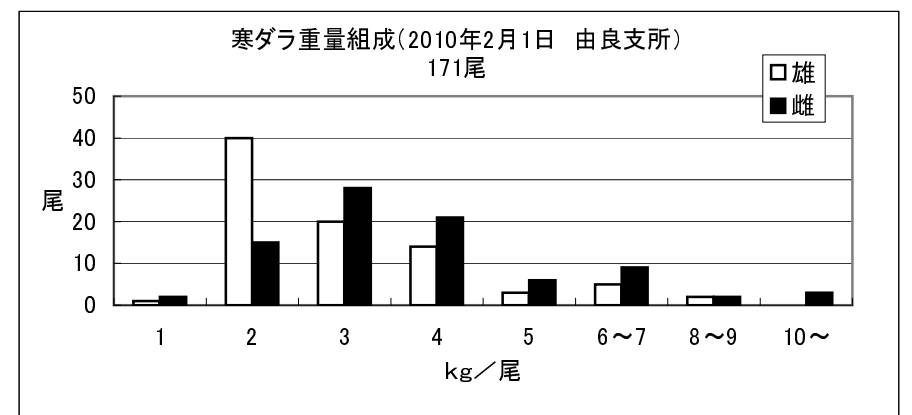
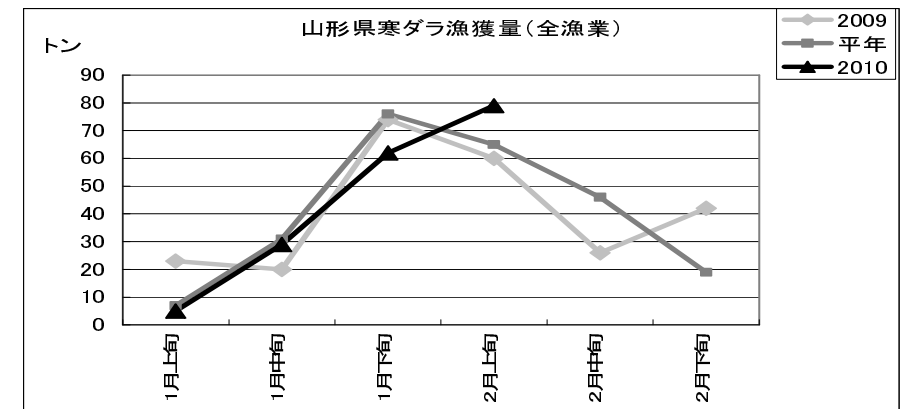
沿岸水温は、表層から100m層と300m層は平年並み、200m層ははなはだ高めです。

	表層	50m層	100m層	200m層	300m層	底層
本年	9.9	10.7	10.7	10.2	1.8	7.8
前年差	-1.3	-1.2	-0.9	+1.2	+0.1	+1.4
平年差	+0.3	+0.3	+0.5	+3.6	+0.1	
評価	平年並み	平年並み	平年並み	はなはだ高い	平年並み	
(前月評価)						

*水温の表現: "平年並み"は約2年に1回, "やや"は約4年に1回, "かなり"は約10年に1回, "はなはだ"は約20年に1回の出現確率を表しています。

寒ダラ漁の状況について

- ①今期(1月上旬から2月上旬まで)の寒ダラ漁は160トンで、前年の112%、平年(過去10年)の93%となっています。2月に入ってまとまった漁がありましたが、県南部は芳しくありません。漁獲物の組成は、雄が2～3kg/尾、雌が3～4kg/尾の割合が高くなっています。
- ②隣県の状況を見ると、秋田県の2月上旬までは北部は前年比54%、男鹿は前年比207%、南部は前年比101%で、男鹿で1月下旬からまとまった漁獲がありました。新潟県の1月は粟島、山北を中心とする本土は前年比46%と芳しくなく、佐渡では前年比158%とまとまった漁があります。
- ③海域間で差が大きい原因の1つとして、佐渡島と男鹿半島の間海域の200m層水温が10℃前後と例年になく高水温になっていることが考えられます。



1月の漁況

概況

・延べ操業隻数は839隻で前年比56% 平年比68%、総漁獲量は320トンで前年比92% 平年比89%でした。全体的に時化で操業できる日が少なかったことが大きく影響しています。

・底びき網漁業の操業隻数は前年比75% 平年比67%、漁獲量は186トンで平年比67%でした。ヤリイカが平年を上回りましたが、タイ類、ヒラメ、マダラ、ハタハタ、アンコウ、アカエビは下回りました。

・はえなわ漁業の操業隻数は前年比30% 平年比38%と少なく、漁獲量は6トンで平年比24%でした。タイ類、マダラ、タコ類は平年を下回りました。

・採貝藻漁業の操業隻数は前年比45% 平年比58%と少なく、漁獲量は3トンで平年比64%でした。アワビ、ナマコは平年を下回りました。

・その他の漁業では、張網漁業(ヤリイカ)、かご漁業(タコ類)は平年を上回りましたが、たらしし網漁業(マダラ)、やりいか釣漁業(ヤリイカ)、張網漁業(ヒラメ、ソイ類、マダラ)、ふぐはえなわ漁業(トラフグ)は下回りました。

* 平年比は平成17～21年までの平均値と比較した値です。

全漁業支所別漁獲量

単位:kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	31	345	63	22	136	42	22	178	839	56%	68%
総漁獲量	21,528	19,155	142,913	6,446	35,313	13,558	703	80,040	319,656	92%	89%
前年比	82%	54%	140%	33%	86%	67%	30%	81%	92%		
平年比	67%	61%	189%	37%	69%	53%	41%	64%	89%		

底びき網漁業

単位:kg

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	24	49	2	52	22	124	273	75%	67%
タイ類	80	4,341	1	2,636	9	2,844	9,911	51%	62%
ヒラメ	90	437	14	78	117	1,400	2,136	57%	89%
マダラ	11,945	23,351		18,846	5,337	25,451	84,930	98%	53%
ハタハタ	352	299		2,320	2,197	11,012	16,180	95%	88%
アンコウ	342	1,266	23	443	878	4,905	7,857	63%	79%
アカエビ	641	1,058		310	196	5,883	8,088	37%	53%
ズワイガニ	11	196		1,188	418	660	2,473	55%	112%
ヤリイカ	178	347		339	412	6,882	8,158	158%	199%
その他	5,620	9,416	26	7,619	3,790	19,840	46,311	75%	98%
計	19,259	40,711	64	33,779	13,354	78,877	186,044	80%	67%
前年比	82%	67%	6%	97%	69%	84%	80%		
平年比	66%	76%	3%	72%	56%	65%	67%		

最上丸の調査予定(2月中旬～3月上旬)

・ベニグリ分布調査、ハタハタ稚魚調査、海洋観測を行います。

はえなわ漁業

単位:kg

支所	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	0	9	13	11	8	16	17	74	31%	39%
タイ						359	418	777	22%	31%
マダラ		5,167						5,167	23%	36%
タコ類			1,506	965	123			2,594	78%	47%
その他	0	126	0	0	8	285	235	654	21%	24%
計	0	5,293	1,506	965	131	644	653	9,192	28%	37%
前年比	0%	30%	73%	87%	43%	39%	23%	28%		
平年比	0%	46%	63%	44%	13%	39%	33%	37%		

採貝藻漁業

単位:kg

支所	飛島	由良	豊浦	温海	念珠関	その他	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	148	37	9	5	19	4	222	45%	58%
アワビ	202	106	40	26	106	21	501	25%	46%
サザエ	1,120	134		27	9	12	1,302	54%	100%
ナマコ	1,605						1,605	87%	55%
その他	56	22	4	1		1	84	42%	44%
計	2,983	262	44	54	115	34	3,492	54%	64%
前年比	76%	58%	16%	8%	15%	10%	54%		
平年比	72%	67%	25%	19%	34%	22%	64%		

その他の漁業

単位:トン

漁業種類名	たらしし網漁業	やりいか釣漁業	張網漁業				かご漁業	ふぐはえなわ漁業
延べ操業隻数	17	19	10				142	5
対象魚種	マダラ	ヤリイカ	ヒラメ	ソイ類	マダラ	ヤリイカ	タコ類	トラフグ
漁獲量	5.4	0.1	0.3	0.5	0.1	0.7	7.4	0.2
前年比	86%	64%	56%	52%	175%	283%	80%	55%
平年比	47%	31%	86%	65%	51%	242%	114%	75%



みなさま、調査へのご協力よろしくお願いします。